



25
years
1999 - 2024

Annual Report

年間報告書 2024



あなたのご支援で できたこと

「できた」が紡いだ2024年

2024年、私たちの財団は設立から25周年を迎えました。

これまでの25年間、支援を必要とする

多くのご家族をサポートできたのは、

皆さまのあたたかいご支援があったからこそです。

病気と向き合う子どもたちには笑顔を、

付き添うご家族には安心を届けることができました。

これからも、私たちは皆さまのあたたかいご支援を力に、

さらに多くのご家族に安心を、そして社会に支援の輪を広げてまいります。

CONTENTS

あなたのご支援でできたこと	01
～皆さまのご支援の先にある、利用ご家族の想いが叶った瞬間～	
13施設のできたこと	05
25年間の歩み	07
2024年の活動	09
2024年の活動トピックス	13
マクドナルドからのご支援	19
サポーター紹介	21
決算報告書	26
財団概要	29
理事長挨拶	31
役員・評議員名簿	32
ファミリー・センタード・ケア	33
全国の施設紹介	34

※所属先・役職等は、当該ページに注記がない限り2024年時点のものです
※本誌における当財団名の略称表記 公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン:DMHC®

あなたのご支援で できたこと

皆さまのご支援の先にある、
利用ご家族の想いが叶った瞬間

利用ハウス:さいたまハウス
奥田陽翔(おくだ はると)くん 3歳
紗瑛さん(母)、理恵さん(祖母)
2023年9月～2024年8月 計4回ご利用



3世代で乗り越えた 移植手術と入院生活



息子と自分のためだけに時間を使うことができた

胆道閉鎖症を患っていた息子が、ドナーである私から生体肝移植手術を受ける際に、ハウスを利用しました。自宅から病院までは、高速を利用して2時間～2時間半。毎日通うには、体力的にも金銭的にも厳しい距離でした。そんなとき、主治医の先生や移植コーディネーターさんに教えていただいたのが、ハウスの存在。はじめてハウスを訪れた際、ボランティアの皆さんが優しく、とても明るい雰囲気で見守ってくれました。

移植前～移植後までの期間は、身体的にも精神的にもすごくつらい時期。ドナーだった私自身も術後は体調が悪く、退院後もしばらく体調不良が続いていました。そんな中でも息子に付き添うことができたのは、ハウスがあったおかげ。当時の私を思い出すと、自宅から付き添いに通うことは体力的に難しかったと思います。ハウスには滞在に必要なものがすべて揃っていて、手作りの食事まで用意してくださっていたので、「息子の付き添い」と「自分の身体を休めること」だけに時間を使うことができました。

ハウスで過ごす中で印象的だったのは、病棟におもちゃや日用品などを届けてくれる「ハートフルカート」。息子が大好きな車のおもちゃを見つけて、うれしそうにしていたのをよく覚えています。また、子ども用の貸し



出しDVDがたくさんあったことにも救われました。入院中、息子は移植後しばらくはベッドから動けない状態だったのでとてもありがたかったですね。

移植前後、広島に住む私の母に付き添ってもらえたのも、ハウスがあったからこそできたこと。母にとって、孫と娘が同時に手術を受けることは精神的にも負担が大きかったそうですが、ハウスの部屋で本を読んだり編み物をしたり、どうにか気を紛らわしながら過ごすことができたようです。外に出る必要がなく、ハウス内で生活のすべてを完結できるのも安心できるポイントだったと話していました。また、ボランティアの皆さんが「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」と声をかけてくれるのが、すごくうれしかったようです。

退院後、大好きな乗り物を見に行くことができた

入院前までは保育園をお休みすることが多かった息子ですが、退院後はすっかり元気になり、今では毎日楽しく保育園に通うことができます。保育園での出来事を話してくれる時間や、お友達とのやり取りから成長を感じる瞬間がとてもうれしいですね。

乗り物が大好きなので、休日は家族で大宮の鉄道博物館へ行ったり、誕生日には山梨のトーマスランド(富士急ハイランド内)へ遊びに出かけたり。先日は、母のいる広島の実家へ新幹線で帰省することもできました。母いわく、息子は「手術を乗り越えたことによって、以前よりも意思がしっかりして感情を表に出してくれるようになった」とのこと。体調がよくなったことによって、精神的にも安定してきたのかなと、私自身も感じています。

先日、同じ病状のお子さんを持つスタッフの方とハウスを通じて出会い、お話する機会がありました。こうした“つながり”も、ハウスに滞在していたからこそだと思っていますし、息子の成長過程で相談に乗っていただけたことが、とても心強いなあと感じています。

今はまだ息子が小さいので、自分たちのことで手一杯な部分もありますが、いずれは同じように病気を持った子どもたちやそのご家族の役に立てることを、自分にできる範囲で取り組んでいけたらいいなと思っています。



皆さまの支援の先にある、
利用ご家族の想いが叶った瞬間。

利用ハウス：ふちゅうハウス
関澤 陽斗(せきざわ はると)くん 7歳、
亮さん(父)、なつきさん(母)、
颯平くん(長男 7歳)、航希くん(三男 7歳)
2022年12月、2023年3～4月 計2回ご利用



さみしい思いをさせないように。 仕事を続けながら付き添った約1ヶ月半



親がしっかり休む時間を 取れたから、子どもに 笑顔で接することができた

3つ子の次男である陽斗は、妊娠28週のととき1,042gで生まれ、2歳ごろに脳室周囲白質軟化症と診断されました。身体のなかでも特に脚の緊張が強く、自力での歩行が難しかったのですが、将来歩けるようになってほしいと思い、陽斗が5歳のときに手術を決断しました。術後は毎日のリハビリが必要なので、約1ヶ月半の入院生活。夫婦共に仕事をしていたので、夫と交代で付き添いました。

ハウスを利用して一番よかったと思うのは「心身ともに余裕を持って過ごせたこと」。ゆっくりお風呂に浸かったり、ご飯を自分で作ったり、時々自転車を借りて外へ買い物に出かけたり。親もしっかり休む時間を取れたおかげで、息子に対して常に笑顔で接することができました。

入院中は、とにかく陽斗にさみしい思いをさせたくなかったんです。なので、できる限り一緒に過ごしていましたが、朝起きる瞬間はどうしても一緒にいることができないので、毎晩病院からハウスへ帰る前、ホワイトボードにメッセージを書いて、次の日の朝に読めるようにしていました。“今日は〇時に来るよ”とか“朝ごはん何食べたか教えてね”とか、本当に1、2文ですけど、少しでもさみしさを和らげられるように。そういうことをプラスアルファで“やってみよう”と思えたのも、心身に余裕があったからだと思います。毎日遠方から通うことになっていたら、そんな風に余裕を持てなかったかもしれません。



子どもと1対1で向き合う 貴重な時間を過ごせた

陽斗は生まれたときから何をするにも3つ子の兄弟と一緒に。入院期間中はなかなか兄弟と会うことができず、さみしそうでしたが、お誕生日にはみんなで集まってお祝いをすることができました。お祝い用の帽子を用意したり、ちょっとしたお楽しみを企画したり。約1ヶ月ぶりに兄弟と会うことができた陽斗は、とてもうれしそうだったのを覚えています。

そして、入院期間中は陽斗と1対1で向き合うことができた貴重な時間でもありました。もちろん入院は大変でしたが、常に一緒にいることで、今まで知らなかった陽斗の一面を見ることができたのはよかったなと思っています。

術後のリハビリ期間も毎日付き添っていたのですが、手術の後で今までと足の感覚が全く違うようで、傷が痛かったり、慣れない感覚で大変な中、泣き言1つ言わずにずっと頑張っている姿を見て、自分の息子ながら本当にすごいなあと感動しました。こうやって、日々成長を感じることができたのも、ハウスに滞在して毎日付き添いができたからだと思っています。リハビリが終わると、陽斗が必ずハグしに来てくれるんですね。本人にとっては“ただいま”の感覚に近いんじゃないかなと思うんですけど。あとから聞いてみたところ、パパやママが近くで見守ってくれたのは、やっぱりうれしかったみたいです。

また、退院後に地元の病院でリハビリを続けていく際にも、毎日付き添って経過を把握できていたおかげで、スムーズに進めていくことができました。

仕事を続けながら毎日付き添うことができた

入院中は、テレワークをしながら付き添いをすることができました。朝早く起きて仕事をして、9時から付き添い、お昼に少し仕事をして、陽斗が寝たあとハウスに戻って仕事をするという日々。勤務時間は短縮してもらいつつも、休職をせずに続けられたので、退院後の仕事復帰がとってもスムーズでした。

入院中は会社の人だけが見られるSNSに、ハウスの説明やハウスでの過ごし方などを投稿することも。「青いマックの日」について紹介したときには、「青いマックの日にハッピーセット買うね」と言ってくれる人もいて、私の投稿をきっかけに、ハウスの取り組みを知ってもらえたのがうれしかったですね。



家族みんなでキャンプに行くことができた

手術前は子ども用車いすに乗って移動していたので、家族でお出かけするのにもためらう部分が少しあったのですが、退院後は車いすに乗らずに移動できるようになり、陽斗もうれしそう。入院前に作った「退院したらやりたいことリスト」に入っていたこと(キャンプ、沖縄旅行、釣りなど)を、1つずつ叶えることができました。なかでも、陽斗が「一番うれしかった」と話していたのが、大好きなキャンプに家族で行けたこと。入院前もよく行っていました、足が不自由なことで制限される部分も多くて、兄弟2人が走り回っているなか陽斗だけゲームをしていたりしたんです。退院後は少し歩けるようになったので、お手伝いなどをできるのがすごくうれしかったです。

また、「青いマックの日」のチャリティ音楽フェス「The BLUE HAPPY FESTIVAL 2024」に参加させていただいたのも思い出。これをきっかけに子どもたちも音楽ライブが大好きになりました。

今まで知らなかった世界をたくさん知ることができたハウス滞在期間。日頃からご支援いただいている方々への感謝の気持ちはもちろん、もっとたくさんの人にハウスの存在やマクドナルドのハウス支援の取り組みを知っていただけたらいいなと思いました。今後も、体験者の声としてお話しさせていただける機会があればたくさん協力させていただきたいなと思っています。





13施設*のできたこと

※12ハウス+ファミリールーム

from さっぽろハウス



センサリールームができました！

たくさんの方々にクラウドファンディングを通じてご支援いただき、2024年6月にセンサリールームが誕生いたしました。光と音、触覚などで五感がくすぐられる、子どもたちやご家族の癒しの空間となっています。

from とちぎハウス



クリスマスに特別なハートフルカートを実施しました。栃木SCの選手が扮するサンタに、子どもたちは目をキラキラさせて大喜びでした。

from 榊原記念病院ファミリールーム



平日毎日ミールプログラムを実施できました！

ご支援いただいた食材で、のべ686家族773人に食事を提供。利用ご家族からは多くの感謝の声が届いています。

from おおさか健都ハウス



「ふれ愛コンサート」を開催しました！

大阪芸術大学の皆さまのご協力で、利用ご家族に美しい音色と笑顔をお届けすることができました。

from せんだいハウス



キッチンをリニューアルしました！

クラウドファンディングによるご支援で、オープンから使い続けてきたガスコンロ6台と大型冷蔵庫をリニューアルできました。

from せたがやハウス



地元の小中学生に特別授業をしました！

2022サッカーWC日本代表GK権田修一氏により、地元の小中学生にハウスを知ってもらうことができました。

from 東大ハウス



フライトシミュレーター体験ができました！

東大ハウスの元利用ご家族が主催する一般社団法人XSEED様のご協力で、子どもたちが飛行機のパイロットを体験できました。

from さいたまハウス



“さいたまハウス café”を開催しました！

支援企業・ボランティアの皆さまのご協力で、肝移植家族会の方々に、安らぎを感じていただくことができました。

from なごやハウス



「ひなまつりコンサート」を開催しました！

一般財団法人100万人のクラシックライブ様ご協力のもと、プロと患儿が協奏し幸せのハーモニーを奏でました。

from ふちゅうハウス



「ナイトコンサート」を開催しました！

きょうゆうプロジェクト様のご協力により、ヴァイオリンとピアノの音色を楽しむ特別な時間を利用ご家族に提供できました。

from ふくおかハウス



“ちゃんこなべ”ミールプログラムを開催しました！

支援企業さまのご協力で、大相撲 秀ノ山親方と力士たちが来訪。ちゃんこ作りやゲーム大会でハウス全体が盛り上がりました。

from 神戸ハウス



想いのこもったホスピタルアートができました！

クラウドファンディングによるご支援で、ハウス内の壁面に神戸の街が描かれ利用ご家族の気持ちを和ませています。

from にいがたハウス



防犯灯を設置しました！

旭七ヶ町自治会の皆さまのご協力で、暗かったハウスへの道が明るく安全になりました。夜まで付き添いをされるご家族も安心です。

25年間の歩み — 25年間の ハウス運営で **できた** こと —

1999年、日本の小児医療は大きな転換期を迎えていました。

医療技術の進歩により助かる命が増える一方で、遠方からの通院や長期入院に伴う家族の負担は決して小さくありませんでした。また、医療に関わる取り組みには人手と大きな資金が必要ですが、当時の日本にはボランティア文化が今ほど浸透していませんでした。
ドナルド・マクドナルド・ハウスが日本に初めてできたのはそんな時代のことでした。

私たちの信念は、「"Keeping Families Close"、どんな時でも家族が一緒にいられるように」。病氣と向き合う子どもとそのご家族にとって、共に過ごせることは何よりの安心となり、大きな力になります。

日本ではこれまでに病院の近くに13もの「第二のわが家」を開設し、ご家族の負担を軽減し寄り添い過ごせる環境を整えてまいりました。年々活動の幅は拡大し、ボランティア・支援者が増え、今ではイベントの開催や参加などを通じて多くの方にハウスを知っていただき、ご支援の輪は確実に広がり続けています。

私たちの取り組みと皆さまのあたたかいご支援が、小児医療をみんなで支え合う社会の実現につながると信じ、ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンはこれからも全力で邁進してまいります。



ハウス運営事業

病氣の子どもたちとその付き添い家族のための滞在施設および休息場所の設置、管理・運営に関する事業

● 施設の数

13 ハウス (うち1ハウス開所) 、 **1** ファミリールーム をオープンすることができました。

● ハウス利用家族

91,867 家族 に入院中の子どもに付き添いと、ハウスでゆっくりと休んでいただくことができました。

● ボランティア活動時間

2,243,254 時間 ものボランティアが、ハウスを支えてくれました。

● 寄付・募金総額

約 **102億** 円 ものご支援をいただきました。



ボランティア普及啓発事業

病氣の子どもたちとそのご家族を支援するボランティアの普及・啓発活動および、ボランティアの育成事業

ボランティア文化の醸成

財団設立当時、日本はボランティアへの参加意識が今ほど高くありませんでしたが、個人・企業・学校への参加促進、地域社会との連携、啓発活動を行うことで、ボランティア文化の醸成に貢献することができました。

社会への貢献

ボランティアの普及啓発・家族へのサポート・企業の社会貢献・教育的効果を通じて、社会全体にポジティブな影響をもたらし、困難な状況にある家族をサポートする重要な役割を果たすことができました。
これにより、ボランティア文化が広がり、より多くの人々が支え合う社会の形成に貢献できました。

シェア・ハート・フォー・シック・キッズ事業

入院・通院している子どものQOLを向上させ病氣の子どもたちに笑顔を届けることを目的にした事業



ハートフルカード

入院中の子どもたちとそのご家族に、文房具やおもちゃ、日用品、絵本、化粧品などの「ちいさなギフト」を無償で配布する活動です。
この活動を通じて、子どもたちに「新しい発見と楽しさ」「創造力と想像力」「コミュニケーション」を学ぶ機会を提供することができました。

2024年の活動



2024 年も皆さまのご支援のもと、
病気と向き合う子どもたちとそ
のご家族を笑顔にする活動が
できました。
皆さまのあたたかいご支援に心
から感謝申し上げます。

ハウス利用実績

※ファミリールームの利用実績はP.38をご覧ください。

利用家族数

のべ **6,496** 家族

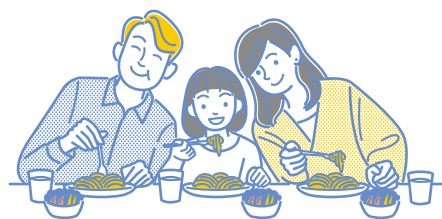
のべ6,496のご家族が滞在され、入院中の子どもに付き添うことができました。



利用人数

のべ **14,100** 人

のべ14,100人の方々がハウスでゆっくり休むことができました。



総宿泊数

38,144 泊

38,144泊を提供することができました。



ベッド
ルーム数

169 室

一晩で最大169家族がドナルド・マクドナルド・ハウスで安心して過ごすことができます。



DMHCに集まったご支援

個人
ボランティア
活動人数

13施設合計

2,727 人

全国のハウスで日々活動し、病気の子どもとそ
のご家族をサポートしている仲間です。
※2024年12月末時点登録
ボランティア2,258人

個人
ボランティア
活動時間

13施設合計

155,500 時間

ハウス運営に関わった個人ボランティアの総活動時間数
です。

団体
ボランティア
活動

団体数

148 団体

総活動人数

のべ **3,091** 人

総活動時間数

9,273 時間

※地元企業・団体による活動

募金総額

224,497,521 円

マクドナルドの店舗募金をはじめ、病院や地域商店にも募金箱を設置。
また、各種募金イベント会場でも、多くの皆さまにご協力いただきました。



寄付者数

32,015 名

2023年を3,123名も上回る、
のべ32,015名の方からご寄付をいただきました。

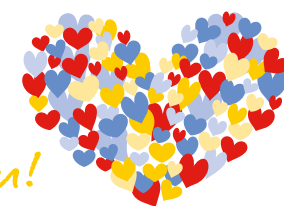


寄付総額

825,752,216 円

ハウスの活動趣旨にご賛同いただいた企業・団体や個人の皆さまの
ご協力で、ハウス運営は成り立っています。

Thank you!



ボランティア普及啓発事業

ファミリー・センタード・ケアフォーラム2024開催

「せんだいハウス」では20周年事業の締めくくりとして10月26日(土)「ファミリー・センタード・ケアフォーラム2024」を開催しました。
今回のテーマは『病気と向き合う子どもたちとご家族を地域で支える』。
仙台国際センターおよびオンライン配信のハイブリッド方式で開催しました。
会場には医療従事者、ボランティア、支援企業、地域の方々など100名を超える皆さまにお越しいただき、オンラインからは150名の皆さまにご参加いただきました。
会場では、DMHC25周年の歩みを記したボードに来場者の皆さまよりさまざまなメッセージをお寄せいただきました。
子どもを取りまく医療において、患者とご家族の支えとなり多様なニーズを満たしていくために重要視されているのが、「ファミリー・センタード・ケア」という考え方です。DMHCでは今後同様のフォーラムを通して、「小児医療を地域社会で支えることの重要性」を訴求してまいります。



せんだいハウス運営委員長よりご挨拶



パネルディスカッション



患児によるメッセージ

グループボランティア

各ハウスでは個人によるハウスボランティアとは別に、企業や団体などによるグループボランティアの方々にも活動いただいております。
主な活動内容としては、ハウスキーピングやミールプログラムをはじめ、団体ならではの活動など2024年は148団体、のべ3,091人の皆さまに、合計9,273時間ものボランティア活動に従事していただきました。また、東京マラソン2024やチャリティラン&ウォークをはじめとする、各イベント会場においても多くの団体に活動していただきました。



せんだいハウス 東北福祉大学とパートナーシップ協定を締結

「せんだいハウス」では、東北福祉大学とDMHCとの協力によって、ボランティアをはじめとする地域社会の力を生かして「小児医療を地域で支える仕組み」の実現を目指したパートナーシップ協定を締結しました。5月21日(火)に開催された締結式には、Team DMHC せんだいハウスサポーターの銀次さん・耕田慎太郎さん(元プロ野球選手)、MONKEY MAJIK(ミュージシャン)のメンバーも応援に駆け付けてくださいました。



神戸ハウス 武庫川女子大学・有限会社ステイブルとの包括連携協定を締結

武庫川女子大学、日本マクドナルドフランチャイジー「有限会社ステイブル」、DMHCの3者は、10月8日(火)武庫川女子大学中央キャンパスにおいて包括連携協定を締結しました。この協定は今後3者が緊密に相互連携、協力することで、病気の子どもとご家族への支援をはじめさまざまな社会課題に挑み、課題解決を担える人材の育成・研究力の向上や地域の発展に寄与することを目的としています。



シェア・ハート・フォー・シック・キッズ事業

ドナルド・マクドナルド・ハウスの建設・運営だけではなく、入院・通院している子どもたちのQOLを向上させ、病気の子どもたちに笑顔を届けることを目的に、さまざまなプログラムを展開しています。

ハートフルカート稼働報告

入院中の子どもたちと付き添うご家族をサポートするために「ちいさなギフト」(日用品・文房具・絵本・おもちゃ・アメニティなど)を載せて届ける、「ハートフルカート」。2022年より本格稼働を始め、2024年末には榊原記念病院も加わり全国で16か所の連携医療機関に導入、2024年は合計184回実施し、多くの子どもたちやご家族に笑顔をお届けすることができました。
今後ハウス開設を予定している静岡県立こども病院、京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院では、病院スタッフの皆さま、地域の企業の皆さまのご協力で実施しています。また「ふちゅうハウス」では連携医療機関に加え、東京都立神経病院小児病棟にもカートで出張して実施しております。
「とちぎハウス」の連携医療機関である自治医科大学とちぎ子ども医療センターでは、栃木SCの選手がハートフルカートに参加し、カートと共に病棟を訪問してくださいました。
子どもたちは一生懸命にギフトを選び、またギフト自体はもちろん、選んでいただく過程やスタッフ・ボランティアさんとの会話も楽しんでくださっている様子が見られました。多くの皆さまからのさまざまな物品支援をいただけたことにより、たくさんのご家族に笑顔をお届けすることができました。



導入病院

- | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------|---------------|
| ①国立成育医療研究センター | ⑤北海道立子ども総合医療・療育センター | ⑨福岡市立こども病院 | ⑬静岡県立こども病院 |
| ②宮城県立こども病院 | ⑥東京都立小児総合医療センター | ⑩兵庫県立こども病院 | ⑭京都大学医学部附属病院 |
| ③国立循環器病研究センター | ⑦東京大学医学部附属病院 | ⑪埼玉県立小児医療センター | ⑮京都府立医科大学附属病院 |
| ④自治医科大学とちぎ子ども医療センター | ⑧名古屋大学医学部附属病院 | ⑫新潟大学医学部総合病院 | ⑯榊原記念病院 |

オンライン体験プログラム

全農&協同乳業株式会社

森永乳業株式会社



8月21日(水)北海道十勝の山岸牧場と病院やハウスをオンラインでつなぎ、牧場の紹介、酪農家の仕事内容などについて、見て、聞いて、学ぶ体験会を開催してくださいました。
牧場のにおいや感触も感じられるよう、参加者には事前に牧草などをお届け。ご家族からも「子どもが病床で楽しく拝見しました」とご連絡をいただくなど、たいへん好評な体験会となりました。

8月23日(金)全国12ハウスの利用ご家族や各ハウスの連携病院で治療を受けている子どもたちに向けての工場見学を2024年も開催してくださいました。
今回はヨーグルトなどの製造工程の見学のほか、商品に関するクイズコーナーもあり、楽しみながら食や健康について学ぶ機会となりました。

2024年の活動トピックス

01 感謝の贈呈式&チャリティパーティ



5月28日(火) 支援者の方々をお招きし「感謝の贈呈式」および「チャリティパーティ」を開催しました。

「感謝の贈呈式」では、前年に100万円以上をご寄付いただいたプラチナ・ゴールド・シルバースпонサー計107名の皆さまにご出席いただき、感謝の気持ちとともに特製の盾とピンズを贈呈させていただきました。

その後行われたチャリティパーティには、約450名の方がご参加。当日は活動報告や景品が当たるチャリティラッフルが実施され、ラッフル募金やご寄付などで、合わせて3,817,000円ものご支援をいただきました。財団設立25周年を迎え、これまでご支援いただいた企業・団体、個人の皆さまに感謝の気持ちをお伝えするとともに、次の25年に向けて、病気の子どもとご家族のために継続的なご支援のお願いを行いました。

また、プロサッカー選手の権田修一さんが、「Team DMHC アンバサダー」に就任いただきました。権田選手は、チームメイトのお子



さんの入院をきっかけにハウスの存在を知り、地元・世田谷区にある国内第一号施設「せたがやハウス」を、2023年9月に初訪問。以来、募金活動への参加や、ハウス・病院訪問、出前授業などを通じて、ハウスを積極的にご支援くださっています。

この度権田選手に就任いただいた「Team DMHC アンバサダー」は、2023年に設立されました。アンバサダーの方々は、イベントなどさまざまな活動を通じてDMHCの活動やチャリティ文化を社会に広める役割を担ってくださっています。

パーティには「Team DMHC アンバサダー」の皆さんと「Team DMHC せんだい サポーター」の岩隈さんも参加されハウス支援への想いを語ってくださいました。

※Team DMHC アンバサダー 深堀圭一郎さん、北澤豪さん、石田ひかりさん、美弥るりかさん、権田修一さん

02 DMHC支援 チャリティラン &ウォーク2024の報告



10月6日(日)5年ぶりのリアル開催となった本大会。当日会場となった横浜市日産スタジアムには約1,500名、全国各地のハウスを中心に行ったオンラインラン&ウォークには約500名、合計約2,000名もの方々が『病気の子どもとご家族のために』という想いでご参加くださいました。会場のスタンドでは、参加者の家族・友人、参加企業の同僚、取引先の皆さま、ハウススタッフ・ボランティアからなる大応援団がランナーに大きな声援を送りました。参加者からは、「走ることが支援につながるだけでなく、家族や同僚との絆も強固なものとなる楽しい1日でした。」などのご感想のお声をいただきました。参加者ならびに応援の方々から、合計6,045,894円のご支援をいただきました。



03 学童野球大会におけるスマイルソックス募金

「高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」 ・「東京都知事杯第7回東京都軟式野球マクドナルド・ジュニアチャンピオンシップ」

全国で行われた学童野球の大会にて、2024年も多くの球児と関係者が、「Donald's マクドナルド・ハウス支援 スマイルソックス募金」へご協力くださいました。この募金では、協力してくれた方々へのお礼として、ハウス支援の象徴である赤と白のスマイルソックスをお渡ししております。

学童野球大会においては2015年から取り組みが始まり、毎年多くの球児たちが、病気と向き合う同じ年頃の子どもたちへの思いを込めてスマイルソックスを履いて参加してくれています。

2024年、全国大会「高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント」およびその予選である都道府県大会においては、全国各地の約1,000チームからご協力をいただき、募金総額は8,156,200円に。

また東京都軟式野球連盟による「東京都知事杯第7回東京都軟式野球マクドナルド・ジュニアチャンピオンシップ」においては、都内を中心とした49チームからご協力をいただき、チームからの募金と連盟からのご寄付を合わせて総額751,939円のご支援をいただきました。



プロ野球選手会選手によるDMHC支援

一般社団法人日本プロ野球選手会は、選手ご自身が設定したシーズンの成績に応じた寄付等で、ハウスをご支援くださっています。2024年シーズンは全12球団／所属選手40名がこの支援にご参加くださり、ご支援総額は11,642,000円となりました。12月5日(木)の総会にて、選手会理事長を務める読売ジャイアンツの丸佳浩 選手より財団に贈呈いただきました。また多くの選手がハウスを訪問し、利用ご家族やボランティアスタッフと交流していただきました。

※写真の寄付金額は2024年12月5日時点



04 日本プロサッカー選手会によるハウス・ファミリールーム訪問

日本プロサッカー選手会は、副会長であり「Team DMHC アンバサダー」を務める権田修一氏を中心に、全国すべての施設への選手訪問を実施。利用ご家族や患児の皆さん、ボランティアスタッフの方々と交流したり、連携医療機関へも訪問くださいました。ハウス訪問をきっかけに、その後ハートフルカートにご参加くださった選手も(P.12)。

多くの方々との交流を通じて、ハウス・ファミリールームの存在意義を改めて感じていただける時間となりました。



5月13日
③ 榊原記念病院ファミリールーム
+榊原記念病院
権田修一 選手/FC東京 小林将天 選手



5月27日
④ 神戸ハウス
+兵庫県立こども病院
権田修一 選手/フジアーノ岡山 竹内涼 選手
/INAC神戸レオネッサ 船田麻友 選手・井手ひなた 選手



5月27日
⑤ おおさか健都ハウス
+国立循環器病研究センター
権田修一 選手



7月3日
⑥ おおさか健都ハウス
ガンバ大阪 福岡将太 選手・鈴木徳真 選手・
中谷進之介 選手・一森純 選手・石川慧 選手



7月15日
⑦ ふくおかハウス
権田修一 選手/アビスパ福岡 村上昌謙 選手・
菅沼一晃 選手・田代雅也 選手・重児恒斗 選手



7月24日
⑧ おおさか健都ハウス
FC大阪 館野俊祐 選手・宇高魁人 選手・
武井成豪 選手・山田晃士 選手



7月29日
⑨ 東大ハウス
+東京大学医学部附属病院
権田修一 選手/清水エスパルス 高橋裕治 選手と
奥様の高城亜樹さん(タレント・元AKB48)



8月21日
⑩ とちぎハウス
栃木SC 大島康樹 選手・佐藤祥 選手・
矢野貴章 選手・丹野研太 選手・井出真太郎 選手



8月28日
⑪ にいがたハウス
アルビレックス新潟 早川史哉 選手・太田修介 選手
/アルビレックス新潟レディース 有吉佐織 選手・
石瀬萌実 選手・富岡千由 選手



10月1日
⑫ さいたまハウス
+埼玉県立小児医療センター
+けやき特別支援学校
権田修一 選手/大宮アルディージャ 加藤有輝 選手
・志村颯 選手/大宮アルディージャVENTUS
五嶋京香 選手・船木里奈 選手・久保真理子 選手
/清水エスパルス 松崎快 選手



10月24日
⑬ 榊原記念病院ファミリールーム
+榊原記念病院
FC東京 中村帆高 選手・小泉慶 選手



11月5日
⑭ さっぽろハウス
権田修一 選手/コンサドーレ札幌
中村桐耶 選手・菅野孝憲 選手・高木駿 選手・
深井一希 選手・鈴木武蔵 選手



11月13日
⑮ なごやハウス
権田修一 選手/FC岐阜 生地慶充 選手



11月25日
⑯ せんだいハウス
+宮城県立こども病院
ベガルタ仙台 貴藤友紀 選手・梅田陸空 選手
・松澤香輝 選手・林彰洋 選手



11月26日
⑰ 京都府立医科大学附属病院
(京都ハウスの提携医療機関)
京都サンガF.C. 宮吉拓実 選手・川崎颯太 選手
・福岡慎平 選手・福田心之助 選手・麻田将吾 選手

計17回
訪問していただきました！
※所属・肩書きは訪問当時のものです。

05 マラソンを通じたチャリティ活動

東京マラソン2024

3月3日(日)に開催された「東京マラソン2024」には、1,057名ものDMHCチャリティランナーが世界中から参加。支援の想いを胸に、東京の街を駆け抜けました。コース沿道では400名を超える大応援団が11か所に分かれてランナーたちへ熱いエールを送りました。

また、チャリティランナーの中には、「Team DMHC アンバサダー」の北澤豪さん、俳優の高田夏帆さんの姿も。フィニッシュ後はホスピタリティールームを用意し、ランナーとご家族、応援団合わせて約830名の方々と感動を分かちあいました。全国そして世界中からたくさんの応援をいただき、「東京マラソン2024」のチャリティ活動を通じて、総額178,943,160円ものご寄付をいただきました。



©東京マラソン財団



©東京マラソン財団



©東京マラソン財団

大阪マラソン2024

2月25日(日)に行われた「大阪マラソン2024」には、37名ものチャリティランナーが参加。大阪の街を駆け抜けました。当日はあいにくの大雨の中、チャリティランナーがハウス支援のために走っていただきました。

「おおさか健都ハウス」も30名を超えるボランティアさんと一緒に4か所に分かれてチャリティランナーを応援しました。「大阪マラソン2024」を通じて、4,357,548円ものご寄付をいただきました。



東京レガシーハーフマラソン2024

10月20日(日)に開催された「東京レガシーハーフマラソン2024」には、過去最多の111名のDMHCチャリティランナーが参加。Team DMHCのTシャツに身を包み、秋空の下、東京都内のコースを力走していただきました。また多くのチャリティランナーが出走前後にブースへお立ち寄りくださり、感動やハウスへの想いを分かちあったりと、交流を図りました。本大会を通じて、5,908,000円ものご寄付をいただきました。



©東京マラソン財団

福岡マラソン2024

11月10日(日)に行われた「福岡マラソン2024」には、11名のチャリティランナーが出走。当日はお昼頃からあいにくの雨模様となりましたが、前々日・前日に行われたEXPOイベントには、多くの方に来場いただき、募金総額365,062円、チャリティランナーによるクラウドファンディングから664,420円、合計1,029,482円ものご支援をいただきました。



神戸マラソン2024

11月17日(日)に行われた「神戸マラソン2024」には、Team DMHCのユニフォームをまとった10名のチャリティランナーが参加。沿道からの多くの途切れない歓声のなか、神戸の市街地と海辺を走る魅力的なコースを駆け抜けました。会場における募金総額は526,897円、チャリティランナーによるクラウドファンディングでは350,560円、合計877,457円ものご支援をいただきました。



2024年の活動トピックス

06 施設への著名人の訪問

2024年も多くの著名人の方々が全国のハウスを訪問し、利用ご家族やボランティアさんにあたたかいお気持ちや笑顔をお届けくださいました。その一部をご紹介します。



東大ハウス

清見満親方・栃春日さん



とちぎハウス

横浜DeNAベイスターズ 入江大生 選手
東北楽天ゴールデンイーグルス 弓削隼人 選手



せたがやハウス

読売ジャイアンツ 丸佳浩 選手(選手会理事長)



せたがやハウス

横浜DeNAベイスターズ 伊藤光 選手・森敬斗 選手



神戸ハウス

阪神タイガース 坂本誠志郎 選手・岡留英貴 選手



おおさか健都ハウス

プロレスラー 上村優也さん



せんだいハウス

東北楽天ゴールデンイーグルス アンバサダー 銀次さん



せんだいハウス

元メジャーリーガー 岩隈久志さん



にいがたハウス

NGT48 磯部瑠紅さん・鈴木凛々花さん・磯崎菜々さん
奥村百花さん・佐藤広花さん・松坂紗帆さん



東大ハウス

読売ジャイアンツ 山瀬慎之助 選手
東京ヤクルトスワローズ 内山壮真 選手



なごやハウス

中日ドラゴンズ 福敬登 選手



さいたまハウス

浦和レッドダイヤモンズ 西川周作 選手・宇賀神友弥 選手



ふくおかハウス

秀ノ山親方

※所属・肩書きは訪問当時のものです。

07 「Team DMHC アンバサダー」による活動

北澤豪さん(元プロサッカー選手)

「病気に立ち向かうことと、スポーツに立ち向かうことには共通点がある。だから一流のアスリートだけでなく、普通にスポーツを楽しんでいる人も巻き込んで Donald・MacDonald・House をサポートすることに意味がある」という北澤豪さんの想いで始まったチャリティフットサル大会。6月12日(水)「北澤豪プロデュース Donald・MacDonald・House 支援 チャリティフットサル2024in東京」が国立代々木競技場フットサルコートにて開催され、元サッカー女子日本代表の岩渕真奈さんや、俳優の高田夏帆さんをはじめ、多くの方々にご参加いただきました。今回は20チーム約200名が参加し、大会を通じて、879,012円のご支援をいただきました。



美弥るりかさん(俳優 元宝塚)

7月25日～8月4日に行われた舞台「ビューティフル・サンデー」にて、ファンの皆さまから寄せられたお祝い札の収益の一部、243,000円をご寄付いただきました。また、10月31日(木)・11月1日(金)に行われたライブ「RURIKA's Halloween Party」では、ライブ会場に募金箱を設置くださり、ファンの方々から22,777円ものあたたかいご支援が集まりました。さらに、11月26日(火)には「おおさか健都ハウス」を初訪問。宝塚歌劇団の大ファンという利用者のお子さんや、滞在中のご家族、ボランティアさんたちと交流していただきました。



石田ひかりさん(俳優)

1月16日(火)真宗大谷派 東本願寺にて、「京都ハウス」誘致決定発表会を開催。京都府知事、真宗大谷派宗務 木越総長他、関係者にお集まりいただきました。また、スペシャルゲストとして石田ひかりさんにもご登壇いただき、ハウス利用者の手記を朗読し、「京都ハウス」の必要性について語っていただきました。



08 クリスマスサンタプロジェクト2024

本プロジェクトは、クリスマスに自宅に帰れず、病院で頑張っている子どもたちやそのきょうだいへプレゼントをお渡しする活動です。2019年に俳優の石田ひかりさんの発案により始まりました。今回も全国各地のサンタさんからたくさんのプレゼントが集まり、多くの子どもたちへ楽しいクリスマスプレゼントを贈ることができました。また、連携医療機関のご協力のもと、ハウスを利用していない入院中の子どもたちにもプレゼントをお届けできたハウスも。全国のご支援者からのあたたかいお気持ちが、治療を頑張る子どもたちとそのご家族の笑顔につながりました。受け取った子どもたちからは満面の笑みがあふれ、その笑顔が私たちにとっての最高のクリスマスプレゼントになりました。



マクドナルドからのご支援

ドナルド・マクドナルド・ハウスの運営やさまざまな活動は、マクドナルドを通じた支援者の皆さまのお力無しでは成しえません。支援いただいているすべての皆さまに感謝申し上げます。

青いマックの日(マックハッピーデー)

「マックハッピーデー」は、全国のマクドナルドがその国の子どもたちの幸せを願い、長年展開しているグローバルチャリティ活動です。日本では2017年から実施され、2024年で8回目を迎えました。毎年この日は、ハッピーセット®1つの販売につき50円を、日本マクドナルド株式会社および日本マクドナルドフランチャイジーの皆さまからDMHCにご寄付いただいております。

2024年のテーマは、2022・23年に続き「青いマックの日」。

当日はマクドナルドの店内装飾や商品をお渡しするバッグ・ドリンクカップなどがDMHC支援のテーマカラーである青に染まり、各店舗ではクルーの皆さまやボランティアさんらが募金活動を実施してくださいました。

また「Team DMHC アンバサダー」の北澤豪さん・石田ひかりさん・和泉元彌さん・美弥るりかさん・権田修一さんをはじめ、多数の著名人が各地の店舗で募金活動に参加し、全国規模でハウスへの支援が盛り上がる1日となりました。



募金活動にご参加くださったTeam DMHC アンバサダー／サポーター

Team DMHC アンバサダー



北澤 豪 (元プロサッカー選手) 石田 ひかり (俳優) 美弥 るりか (俳優 元宝塚) 和泉 元彌 (狂言師・俳優) 権田 修一 (プロサッカー選手)

Team DMHC サポーター



片岡 安祐美 横山 ルリカ 市川 美織 パワーボーイズ 森幸・未瑠加 NGT48 磯部瑞虹・鈴木澤々花・佐藤広花・奥村百花 伊藤百花・奥本カイリ・川村結衣・白鳥沙怜・花田藍衣 AKB48 19期研究生

青いマックの日(マックハッピーデー) 募金・寄付総額

105,009,725円

※10月1日～31日のハッピーセット販売数に応じた寄付、店頭募金、募金付きクーポンによる募金、モバイルオーダーからの募金を含む

お客様から募金いただいた DMHC支援年間総額

158,157,652円

※店頭募金、募金付きクーポンによる募金、モバイルオーダーからの募金を含む

The BLUE HAPPY FESTIVAL2024

「青いマックの日」として3年目を迎えた2024年は、「青いマックの日」から生まれたチャリティ音楽フェス「The BLUE HAPPY FESTIVAL2024」を初開催。10月17日(木)出演アーティストに「超特急」「RIIZE(ライズ)」「MyM」らを迎え、横浜市ぴあアリーナMMで開催されました。当日は、8,000名を超えるファンが来場し、会場での募金および売上の一部として25,404,938円を、DMHCへご支援いただきました。会場には2組のハウス利用ご家族も招待され、イベントを楽しまれていました。



プロ野球公式戦を通じたご支援

日本マクドナルド社、日本マクドナルドフランチャイジーが協賛したプロ野球公式戦にて、各球団の皆さまのご協力のもと、募金活動などさまざまな支援活動を実施していただきました。

「ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ応援ナイター」

9月11日(水)日本ハムファイターズの皆さまのご協力のもと、「さっぽろハウス」を支援するチャリティイベント「ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ応援ナイター」が開催されました。当日はエスコンフィールドHOKKAIDO内に募金ブースを設置し募金活動を行ったほか、ブースやスタジアム内の電光掲示板で「さっぽろハウス」への支援を呼びかけ、募金活動では1,401,800円、付随する活動含めると、総額1,836,865円ものご支援が集まりました。

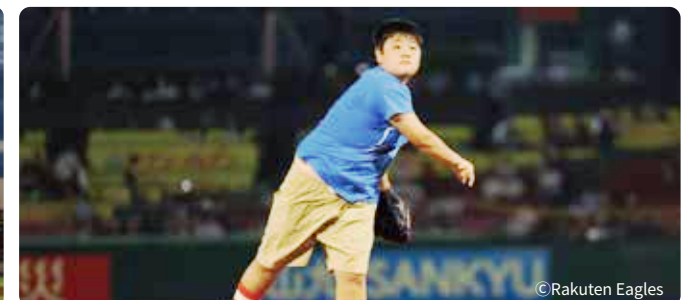
また、始球式には「さっぽろハウス」利用者の高橋篤生さんが登板。大盛り上がり的一天でした。



「せんだいハウス20周年応援ナイター」

9月17日(火)東北楽天ゴールデンイーグルスの皆さまのご協力のもと、「せんだいハウス」を支援するチャリティイベント「せんだいハウス応援ナイター」が開催されました。始球式には「せんだいハウス」利用者の昆修平さんが登板。力強い投球を披露してくれました。

募金活動には、「せんだいハウス」サポーターの岩隈久志さん、銀次さん、柊田慎太郎さん、MONKEY MAJIKの皆さんも協力くださり、844,002円ものご支援をいただきました。



サポーター紹介

Platinum Sponsor



Gold Sponsor



Silver Sponsor



※敬称略・五十音順・アルファベット順 ※ご寄付の際に、「氏名の掲載を希望する」欄にチェックを入れられた方を記載しています。

Bronze Sponsor



高橋 武裕
高橋 泰公
高橋 祐治
瀧岡 万須美
タグチ イサム
竹内 彰彦
竹内 一裕
竹内 知和
武田 純
たけつな小児科クリニック
竹村 英作
竹村 克己
但木 康時
たっきん
田中 敏章
田中 伸幸
田中 光
棚橋 怜生
田西 恵美子
谷島 雄一郎
玉井 宏明
一般社団法人 玉川医師会
田村 秀俊
株式会社丹青社
チームカーネーションズ
長 みちる
土田 実
堤 厚誌
恒川 雅宏
恒川 龍一
角田 奈緒美
角田 幸総
株式会社ティーエムエー
株式会社DEP
2024年DMHチャリティボウリング大会一社
北海道ボウリング場協会 マクドナルド北海道オーナー会
株式会社ディーエムエス
株式会社デサキ
手嶋 克宏
手塚 勝也
テラルテクノサービス株式会社
デリカフーズ株式会社
出羽 克紀
株式会社電通
東罐興業株式会社
公益財団法人 東京都軟式野球連盟
株式会社東和キャスト 代表取締役 朝日 徹太郎
トキア企画株式会社
徳島 直寛
合名会社徳永商店
徳本 輝弘
富田 信太郎
虎澤 里美
鳥井 和之
鳥海 一仁
鳥潟 美夏子
土井 洋子
\$Scent
内藤 博信
医療法人 ナイルス
宇都宮腎内科皮膚科クリニック
中井 洋史
中浦 雅子
中澤 啓二

中島 崇樹
中島 卓也(北海道日本ハムファイターズ)
株式会社中西製作所
中野 栄造
中野 凌
中橋 義隆
中村 敬一
中村 陽子
中村 健人(広島東洋カープ)
中村 剛也(埼玉西武ライオンズ)
長澤 昌枝
永田 靖
株式会社ナガノトマト
なのなのな株式会社
ナヤマレディースクリニック
ニア
新潟県医療労働組合連合会
新潟県緩和ケア推進協議会
西村 俊亮
西村 武史
西村 大
プロゴルフアー 西村 優菜
株式会社ニチレイフーズ
日世株式会社
株式会社日本栄養給食協会
株式会社ニューアド社
有限会社ニューステージ
野々下 崇
野村 幸太郎
野村 勇太
バイオジェン・ジャパン株式会社
株式会社BOUND
博多港ふ頭株式会社
萩本晴史君を守る会
白球会
橋口 文直
橋本 直人・美紀
橋本 良男
長谷川 太郎
長谷川 博亮
畠中 源英
幡谷 浩史
有限会社はなわ
濱田 宏一
有限会社濱フーズ 濱田 弘美
林 重輝
原本 俊則
はるいろ訪問看護ステーション
日色 保
東野 育代
有限会社樋口商会
樋口 泰資・さぎり
菱沼 秀仁
人にやさしく 若山光輝
平田 吉博
平野 浩史
平山 崇
弘中 信治
ビーコン コミュニケーションズ株式会社
医療法人 PDS アップル小児矯正歯科
株式会社フォーティ・エス
株式会社吹上技研コンサルタント
福岡大学附属大濠高等学校
福田 智子

福田 勝樹
福原 剛
福 敬登(中日ドラゴンズ)
医療法人社団富家会
医療法人社団ふけ会理事長 富家 隆樹
富家 隆樹
伏川 良治
藤井 孝祐
藤尾 美江子
藤田 葉子
雙葉学園同窓会バザー係
有限会社フリーバード
古田 希美恵
株式会社プロモートワン
別所 悦幸
有限会社ベルエキップ
医療法人峯昭会 さいたまセントラルクリニック
保谷 則之
北東 哲也・美苗・滯
北海道コカ・コーラグループ労働組合連合会
北海道フランチाइジードナルドハウス
チャリティーゴルフ大会
HONOstation ほのか パパママ てつ
株式会社マイルス
前田 則政
前鶴 俊哉
増田 達至(埼玉西武ライオンズ)
松浦 武
松尾 博之
松本 愛心
松本 隆寛
松本 卓馬
松山 いずみ
株式会社馬橋産業
株式会社MARIRA
三浦 和彦
三上 昌来
三園 和子
三品 雅義
2024 Miss GOLF 愛知
株式会社みずほ銀行
三園 勇師
南矢島こどもクリニック
三縄 託士・コタロー
壬生 秀明
宮坂 俊輝
宮崎(小坂田)佳奈・夏帆
宮崎 正樹
宮下 建治
みやた ひろし
みやはら耳鼻咽喉科 高橋 直人
宮本 英樹
美弥 るりか
茗荷谷レディースクリニック 河合 有希
村岡 広希・村岡 望・村岡 悠斗
明治安田生命保険相互会社 苫小牧支社
メロディアン株式会社
桃井 瑞生
森 厚
森島 正宏
森 進也
森田 美和子
株式会社モリヤマフードシステムズ 代表取締役 森山 勝美
森 唯斗(横浜DeNAベイスターズ)

矢嶋 裕徳
安川 慎治
安田 昌史
柳瀬 隆志
八尋 光良
矢部 秀治
株式会社山一ホーム
山上 樹一
山口 一之
山崎 重夫
山田 哲人(東京ヤクルトスワローズ)
山田 晴樹
山田 均
山本 秀二
山本 信夫
山本 典正
山本 光雄・礼子
株式会社遊
有限会社ゆくたけ
柚木 貴光
株式会社ユニファイジャパン
横尾 梨乃
株式会社吉川油脂
吉田 有人
吉田 信康
株式会社吉元工務店
読売西部七日会
RIIZE ショウタロウ
株式会社楽天野球団
りょうべビー&キッズクリニック
若月 健矢(オリックス・バファローズ)
若月 寿王
若菜 重昭
渡辺 昭康
渡邊 崇光
渡邊 元
渡辺 雅志
渡邊 政弘
渡辺 優
渡邊 佳明(東北楽天ゴールデンイーグルス)
渡場 孝弥
Abbey Tootle
Abernathy Courtney
ADSON FREITAS DE LUCENA
Ailish Hudson
Ajenkya Shinde
Alain Levy
ALE ALLENDE
Alicia Hebel
Alvarez Marcelo Herman
Anderson Eric
Anderson Robert
ANDRE RODRIGUES
Andrew Gruseke
Andrew McHowell
Andrew Rusmanis
Anish Modgil
Anna Liptak
Anthony J Henderlong
Antti Nivala
ANTUNES RODRIGO
Appelquist Alexis
Arkalov Victor
Armando

Atiwannakul Thongchote
Aunnika
Austin Menzel
Baecker Christian
Bailey Aubrey
BALDI ANDREA
Ball Michael
Barbara Booras
BARNABE RUI
Bartusch Jeremy
Bartyzel Wojciech
Basia
Baxter Troi
Bell David
Bennett Laurie
Beno Zbigniew Budziak
Bernardo Portugal
Betty& Paul Vance
bielski james
Black Ships
Bohn Gregory
Bonano Victoria
Bowe Christine
BRANDI MARTINA
BRANDON JACKSON
Branstetter Jennifer
Brian Jonathan Cheung
Brian MacMahon
Brion S. Talley
Bruce Kern
Buchta Thomas
Burstein Kimberly
Bursten Sarah
Bursten Tyler
Butler Janine
Butt Philip
Calvert Frank
Calvin Santosa
CAMILA
canseco paola
Carboni Jeffrey
Carlos Rocher
Carlos Zucher
Caro
Caro Salas
Caroline
Carpenter Paul
Casey Cline
Cath S
Chad A. Braun
Chae & Tiffany Bae
Chambliss Cecily
CHAN Suet Yan
Chang Rafael
Chang Yi-Ting
CHANG YUNG CHANG
CHEN LING
CHENG CHI SHING OSCAR
Cheng Gloria
Cherry Family
Chisholm Fiona
Chou Yen Hung
Chris Hilton
Chris Hopkin

Christopher Ruggio
Clair Christina
Cohen Mickael, David
Coker Kevin
COL - Holman Garay
Colin McClimans
Colquitt David
Cook Dorian
Cook Jeffrey
Correa Edgardo Agustin
Courtney Navarro
Cox Casey
Cristian Cepeda
Crook Joshua
Cubas Montelongo Ricardo
Cutmore Madison
DA SILVA GAMBA SANDRO ROGERIO
Dalby Christopher David
Daniel Clarke
daniel stephane
DanManRan
DANNY BUI
Datil Jr Hector
Dauwalter Timothy
Davidson Jackson
de Wolf Aschwin
Dean Natalie
Denise Nolan
Dolan Andrew
Domejko Katarzyna
DONEGAN LAW
Douglas Landberg
D'Souza David
DuMoulin Jill
Dundas Dorothy
Dungate Tara
Dunn Marie
Durai Ramachandran
Dutra Mauricio
Duzynski Agata
Dwyer Johanna
Edward Barnes
Edwards Christopher
Elena (Helen)Panayiotou
Enri Jean Burgos
Eric Bussieres
Eric Goldstein
ESTUARDO AGUIRRE VIAU
Etherton Donna
Evens Kim M
Fairfield Craig
Farlie Craig
Farrington Brooke
FER ROMO
Ferguson Madison
Ferreira Patrick
Ferreira Pinto Adriano Augusto
Fleece Joseph
FORVALUE
Fruzsina Herman
Fry Timothy
Gabriel Junqueira
Galanis George
Gallinelli Domenico

Galvin Patrick Leo
Gao Jing
Gariepy MarieJosee
Garnier Philippe
George Pierson
Giving for happyness
GMC MEYVAERT
gomersall neil
Gomez Rodolfo
Grace
Grant Godfrey 2024
Gretchen Tapp
Guevara Sandra
Guillermo Nunez
Guimaraes Ricardo
Haehner Anne
Hagens Richard D.
Hamel Jessica
Hamilton Sheila
Hampton Randy
Harry & Kristin Emerson
Harry Cicma
Harry Leung
Hart Thomas
Hartzog Emily
Hathaway Melanie
Hayes family
Hemphill Wiley
Hermesch Kimberly
Hewson Aiden
Hilton Simon
HO KWOK WAI ALBERT
Hollex Dennis
Holly & Larry Beck
Homiak Brian
Hood Jamie
hosoyasu
Hrabchak James
Hrabchak Richard
Hrabchak Robert
Hrabchak Susan
Hsiang-shun Yang
HUANG DAN
Huffman Stefanie Maiya
Hughes Ashley
Hughes Jason
Huizar Lourdes
Humphries Owen
HUU TRINH BUI
Ibarra Marco
Ikeda Uzurriaga Fernando
IRINEU ROMANOVSKI
Isaias Maldonado
J&CO
Jabir Kuskusi
Jablonski Michal
Jackie
Jackson-Reed Daphyne
Jacobson Ben
Jakob
Jane Van Leeuwen
JANOT PATRICK
JansevanRensburg Herman
Jaron Somers

Jen Nicholson
Jenkins Jeffery
Jenna
Jenna J Horrigan
Jennette Latrese Berry
Jennifer Smith
Jeron Christensen
Jessup Yvonne
JOAO ROBERTO Q AZEVEDO
Jocy
John Gavenonis
Johnson Jeffery
Johnson Michael
Jones Audrey
Jose Luis Lopez
Josemaria Bolio
Josh
Julianna Larkins
Julie Fox-Williams
Justin McClimans
Kalinichenko Yelyzaveta
Kang Qiao
Kasper Christopher
Kate Stukenberg
Katrina Hamilton Gewirz
Kaye Mitchell
Kaye Nancy
KAZ.El-Viento
KAZUO UNOZAWA
Keagbine Jennifer
Kelly John
Kent Sugiyura
Kerr Isabelle
Kerr William
Kevin McFadden
Khalid
Khorana Rajan
Kim Kijung
Kim Soung
King Joseph
King Robert
Knight Sarah
Koller Alois
Krehel Ondrej
Kuchinad Amar
Kurtyka Andrzej
Kyle
Kym Robertson
L
la ferrovia
La Gacela Solis
Lajeunesse Jason
Lam Kai Cheuk
Lance Lin
Langheim Susan
LaPrade Mark
Larochelle Eric
LaSalle John
Latorre Cristian
Latyshenko Kostyantyn
Leat Gary
LEE AIK LING
Lee Elizabeth
Lee Michele

LePore Richard	Moskowitz Cliff	Rowena B Samson	Tyler Groff
LePore Victoria	Murphy James	ROY JAYEETA	Ulrich Stürzlinger
LEUNG KA HEI	Nagasubramanian Ramamoorthy	RUI WANG	VanBendegom Jeffrey
Lheea	Nater Melissa	Rundle Eleni	VanDeVoorde Zachary
Li Chi Chang	Nazir Zeshan	Saavedra Roberto	Vannini Francisco
LiamO	NENA	Sabourin Andrew	Vasconcellos Andrew
Light Logan	Nguyen Keith	Sajid ZOUGHLAMI	Vaughan Diane
Lin Kevin	Ni Guangshou	Samantha Rokicsak	Vaughan Lucy
LIN PING	Nicola	Sammy	vela estuardo
Lindsey Henrikson	Nipun Sibal	Santos Rafael	Venkata Narendranath
Lisandoc	Nolan James	Sarah Brenden	Victoria Fortune
Long Nancy	Nolan Louise	Sarah Moquin	VINEET SAXENA
LONGHI JUNIOR ANTONIO	North America Dev LLC	SARKAR SUBHAJIT	Vroegindewey Paul
LOPEZ DORADA	Oak Archana	Sasebo Chapter, NSDAR	Walter Costa Rica !!!
Lowden George	O'Brien David	Sauer Brian	Warchol Marcin
Loza Sebastian	Oliver Glenn	Schaffer Wendy	Watson Michael
Loza Winston Tating	OREilly Jessica	Scott Corey	Weltzien Robert
Luis Perez Jorge Cristian	PABLO LARIOS	Search Elizabeth	White Gary
Lyn Glover	Palmer Daniel	Seitz Paul	William Bowen
MADCAT HAUZE	Paraoan Dianne Christine	Sensabaugh Thomas	William McCullough
Maducdoc Marlon	Parichart Kruaykitanon	Sergio Magalhaes	William Y Park
Maffezzoli Jim	Pariti Ravi Kumar	Shana Consulting	Williams Sarah
Magee Jessie	Patel Paresh	Sharma Kapil	Willner-Giwerc Sara
Maitrot JeanFrancois	Patrick	Shen, Chun-Fang	Wills Adam
Maitrot Kim	Patrick Renner	Shum Kwun Yu	Wilson Kristin
MAKOTO IKEDA	Paul Spendloff	Sickles	Woodford Douglas
Mallard Robert	Paulina Aguirre Saenz	Siderias George	Wortham Jeffrey
Manoj	Peachy!	Silsu	Wright Christianna
Manuela Jimenez Lopez	Pearson Caleb	Silvio Ferreira	XimenaFatima
Marcos	Pell Mary Anne	Skicklig Private Limited	Yanvisedkul Pattaraphol
MARINUCCI FOUNDATION	Perronne Michelle	Sobczyk Marcin	Yao Li
Marko	Pettit Jodi	Soni Vinod	Yi Li
Marly	Phelan Caroline	Stagg Clare	Yimmy
Martha VanBendegom	Philipp Schnabl	STANLEY DA VITORIA	YING WAN KONG
Martin Nicholas	Pilares Richie Avigale	Stasikowski Piotr	ZAPATA malissia
Martindale Jeffrey	Plummer Richard	STAVROS GEORGE	ZHANG TAO
Mary Rose McGhee	Podlewski Jacek	STRANEN Marc Gustave	Ziegler Brad
Masahiko Ueda	Price Brian	Tam Chak Yue Ben	Zigo Liliana
Masterbilt, Incorporated	Price Johanna	Tambourine Brian	
Matt Finnamore	Proctor Thomas	Tammy	
Matt Saeger	Quantock David	TANAGA	
Matt Selby	Quantock Melissa	Tara McCormick	
McCann Stephen	RAUDI PEREZ	Tariq Elisha	
McDonnell Matthew	Reay Christina	Taseski Nikolche	
McDonnell Michaela	Reay Philip	Tassini Jessilyn	
McMillan Denise	Regina Celia	TBWA \ HAKUHODO	
McMillan John	Regina Inaba	TEERIT NITICHAWIN	
Melanie	Reichman Melissa	The Greene Team	
Melanson Billie Kay	Renny Ling	The Schachter Family	
Meneghini James	Reyes Gabriella	The Yee Family	
Menzel Brandon	Rhee Thomas	Thomas Karisny	
Menzel Rod	ribeiro marcelo	Tiffany McHowell	
Meriano Kathleen	Ricardo van de Graaf	Tim Harrington	
Michael Gabriel	Rich Cuenta	Tirado Angel	
Michael Robert Standish	Riecke Jon	Tjernstrom Fredrik	
Michelle Eussen	Rieger Kent	Tobia Salvatore	
Michelle Graca	Rita	Todd Elayer	
Mills Deborah	Robert Park	Tom and Linda Siino	
Minera Juan Jose	Robert Piwetz	Toni Cofield	
Monica L.	Rocha Felipe	Tung Hau Man	
Monica Nguyenduc	Rodrigo Marinho	Tunquist Eric	
Montes Juan Manuel	Rodrigo R Azevedo	Turick Ashley	
Moore Caroline	RonaldoHipolito	Turner Alexandra	
Morris Hillary	ronan dillon	Turner Matthew	

決算報告書

正味財産増減計算書

一般正味財産増減の部

2024年1月1日から2024年12月31日まで（単位：円）

科 目			当年度	前年度	増 減
1 経常増減の部	(1) 経常収益	1 ハウス事業収入	64,558,337	60,555,319	4,003,018
		宿泊料収入	57,058,444	51,215,400	5,843,044
		補助金収入	924,943	2,569,500	△ 1,644,557
		その他の収入	6,574,950	6,770,419	△ 195,469
		2 寄附金収入	693,381,562	571,339,019	122,042,543
		寄附金収入	465,986,041	356,269,618	109,716,423
		募金収入	224,497,521	211,889,401	12,608,120
		会費収入	2,898,000	3,180,000	△ 282,000
		3 その他収入	3,389,459	31,348	3,358,111
		雑収入	3,389,459	31,348	3,358,111
		4 指定正味財産取崩収入	21,250	0	21,250
		財産運用益	21,250	0	21,250
		経常収益計	761,350,608	631,925,686	129,424,922
	(2) 経常費用	1 事業費	440,729,467	424,299,305	16,430,162
		(1) ハウス事業運営費	431,538,854	413,577,367	17,961,487
		人件費	199,754,391	181,364,228	18,390,163
		水道光熱費	44,572,026	46,596,443	△ 2,024,417
		租税公課	18,452,795	21,351,408	△ 2,898,613
		減価償却費	73,305,286	69,785,644	3,519,642
		その他の経費	81,703,919	81,647,074	56,845
		事業関連経費	13,750,437	12,832,570	917,867
		(2) ボランティア普及啓発事業	7,163,357	10,418,839	△ 3,255,482
		人件費	4,989,622	6,791,115	△ 1,801,493
		旅費交通費	411,535	373,776	37,759
		消耗品費	1,762,200	3,253,948	△ 1,491,748
		(3) Share Heart for sick kids	2,027,256	303,099	1,724,157
		人件費	2,011,856	0	2,011,856
		消耗品費	15,400	301,849	△ 286,449
		印刷製本費	0	1,250	△ 1,250
		2 管理費	261,739,165	206,724,736	55,014,429
		役員報酬	13,048,338	11,000,000	2,048,338
		人件費	82,215,317	63,797,012	18,418,305
		旅費交通費	18,032,187	8,718,750	9,313,437
		会議費	1,293,018	399,891	893,127
		通信運搬費	32,027	428,015	△ 395,988
		減価償却費	1,776,894	2,101,637	△ 324,743
		消耗品費	25,438,197	19,139,226	6,298,971
		印刷製本費	902,341	2,856,397	△ 1,954,056
		催事費	67,744,711	52,297,596	15,447,115
		委託費	15,096,204	22,264,902	△ 7,168,698
		租税公課	3,513,850	3,252,032	261,818
		保険料	2,546,270	0	2,546,270
		手数料	28,850,176	12,327,172	16,523,004
		雑費	1,249,635	8,142,106	△ 6,892,471
経常費用計	702,468,632	631,024,041	71,444,591		
当期経常増減額	58,881,976	901,645	57,980,331		
2 増減の部	(1) 経常外収益	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用	経常外費用計	0	0	0
		当期経常外増減額	0	0	0
		当期一般正味財産増減額	58,881,976	901,645	57,980,331
		一般正味財産期首残高	2,316,612,540	2,315,710,895	901,645
		一般正味財産期末残高	2,375,494,516	2,316,612,540	58,881,976

指定正味財産増減の部

科 目	当年度	前年度	増 減
受取寄付金額	359,766,175	270,847,609	88,918,566
財産運用益	21,250	0	21,250
一般正味財産への振替額	21,250	0	21,250
当期指定正味財産増減額	359,766,175	270,847,609	88,918,566
指定正味財産期首残高	1,591,193,650	1,320,346,041	270,847,609
指定正味財産期末残高	1,950,959,825	1,591,193,650	359,766,175
正味財産期末残高	4,326,454,341	3,907,806,190	418,648,151

貸借対照表

2024年12月31日現在 (単位：円)					
科 目		当年度	前年度	増 減	
Ⅰ 資産の部	1 流動資産	現金	2,833,524	2,598,129	235,395
		普通預金	247,209,136	91,969,113	155,240,023
		郵便貯金	154,894,883	331,778,500	△ 176,883,617
		仮払金	456,551	0	456,551
		立替金	31,648	41,328	△ 9,680
		前払費用	10,337,613	9,420,090	917,523
		流動資産合計	415,763,355	435,807,160	△ 20,043,805
	2 固定資産	基本財産	2,583,750	300,000,000	△ 297,416,250
		基本財産土地	222,680,900	222,680,900	0
		基本財産投資有価証券	297,416,250	0	297,416,250
		基本財産合計	522,680,900	522,680,900	0
		特定資産	339,162,711	0	339,162,711
		ハウス建設積立資金	339,162,711	0	339,162,711
		ハウス修繕等費用準備資金	450,000,000	0	450,000,000
		ハウス運営・建設積立資金	808,049,214	1,068,512,750	△ 260,463,536
		特定資産合計	1,597,211,925	1,068,512,750	528,699,175
		その他の固定資産	1,821,020,472	1,873,431,288	△ 52,410,816
		建物	9,401,856	11,341,347	△ 1,939,491
		構築物	17,026,819	21,555,044	△ 4,528,225
		什器備品	1,825,040	3,564,809	△ 1,739,769
		ソフトウェア	76,440	76,440	0
		電話加入権	1,849,350,627	1,909,968,928	△ 60,618,301
		その他の固定資産合計	3,969,243,452	3,501,162,578	468,080,874
		固定資産合計	4,385,006,807	3,936,969,738	448,037,069
		資産合計			
Ⅱ 負債の部	1 流動負債	未払金	27,054,726	23,763,814	3,290,912
		仮受金	29,021,483	0	29,021,483
		預り金	2,476,257	5,399,734	△ 2,923,477
		流動負債合計	58,552,466	29,163,548	29,388,918
	2 固定負債	固定負債合計	0	0	0
Ⅲ 正味財産の部	1 指定正味財産	負債合計	58,552,466	29,163,548	29,388,918
					359,766,175
	2 一般正味財産	(うち基本財産への充当額)	1,950,959,825	1,591,193,650	
		(うち特定資産への充当額)	(522,680,900)	(522,680,900)	
			(1,428,278,925)	(1,068,512,750)	
			2,375,494,516	2,316,612,540	58,881,976
		(うち特定資産への充当額)	(168,933,000)	0	
		正味財産合計	4,326,454,341	3,907,806,190	418,648,151
		負債および正味財産合計	4,385,006,807	3,936,969,738	448,037,069

財産目録

2024年12月31日現在 (単位：円)					
科 目				金 額	
Ⅰ 資産の部	1 流動資産	現金預金			
		現金	現金手許有高	※1	2,833,524
		普通預金	杜の都信用金庫宮城町支店	※1	85,590
			りそな銀行千里北支店	※1	391
			足利銀行自治医大出張所	※1	221,340
			北海道銀行新川中央支店	※1	76,802
			多摩信用金庫西国分寺支店	※1	122,975
			みずほ銀行新宿新都心支店	※1	471
			三菱UFJ銀行鶴舞支店	※1	2,203,977
			西日本シティ銀行香椎支店	※1	633
			神戸信用金庫ポートアイランド支店	※1	79,105
			埼玉りそな銀行さいたま新都心支店	※1	195,921
			第四北越銀行白山支店	※1	137,813
			みずほ銀行新宿新都心支店	※1	59,014
			三井住友銀行麹町支店	※1	117,865,108
			みずほ銀行銀座支店	※1	124,011,547
			みずほ銀行みずほ証券支店	※1	2,148,449
	2 固定資産	郵便貯金			154,894,883
		仮払金			456,551
		立替金			31,648
		前払費用			10,337,613
		流動資産合計			415,763,355
		(1) 基本財産			
		普通預金	みずほ銀行新宿新都心支店	※2	2,583,750
		投資有価証券		※2	297,416,250
		土地	東京都世田谷区大蔵	※3	222,680,900
		基本財産合計			522,680,900
		(2) 特定資産			
		ハウス建設積立資金	普通預金	※3	339,162,711
		ハウス修繕等費用準備資金	普通預金	※3	450,000,000
		ハウス運営・建設積立資金	普通預金	※3	808,049,214
		特定資産合計			1,597,211,925
		(3) その他の固定資産			
		建物	宿泊施設	※3	1,821,020,472
		構築物	ハウス看板等	※3	9,401,856
		什器備品	家財および事務機器等	※3	17,026,819
		ソフトウェア	会計ソフトおよびホームページ	※4	1,825,040
		電話加入権	施設設置電話	※4	76,440
		その他の固定資産合計			1,849,350,627
		固定資産合計			3,969,243,452
		資産合計			4,385,006,807
Ⅱ 負債の部	1 流動負債	未払金		※5	27,054,726
		仮受金		※5	29,021,483
		預り金	源泉所得税等	※5	2,476,257
		流動負債合計			58,552,466
		負債合計			58,552,466
		正味財産			4,326,454,341

※1…運転資金として。 ※2…公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業に供している。 ※3…公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。 ※4…管理目的の業務に使用する財産。 ※5…流動資産に対応する負債。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法について
その他の有価証券 …決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は総平均法により算定）によっている。

(2) 固定資産の減価償却について
建物、構築物、什器備品およびソフトウェア …定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
●基本財産				
土地	222,680,900	0	0	222,680,900
預金	300,000,000	2,583,750	300,000,000	2,583,750
投資有価証券	0	297,416,250	0	297,416,250
小 計	522,680,900	300,000,000	300,000,000	522,680,900
●特定資産				
ハウス建設積立資金	0	339,162,711	0	339,162,711
ハウス修繕等費用準備資金	0	450,000,000	0	450,000,000
ハウス運営・建設積立資金	1,068,512,750	100,000,000	360,463,536	808,049,214
小 計	1,068,512,750	889,162,711	360,463,536	1,597,211,925
合 計	1,591,193,650	1,189,162,711	660,463,536	2,119,892,825

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
●基本財産				
土地	222,680,900	(222,680,900)	0	0
預金	2,583,750	(2,583,750)	0	0
投資有価証券	297,416,250	(297,416,250)	0	0
小 計	522,680,900	(522,680,900)	0	0
●特定資産				
ハウス建設積立資金	339,162,711	(170,229,711)	(168,933,000)	0
ハウス修繕等費用準備資金	450,000,000	(450,000,000)	0	0
ハウス運営・建設積立資金	808,049,214	(808,049,214)	0	0
小 計	1,597,211,925	(1,428,278,925)	(168,933,000)	0
合 計	2,119,892,825	(1,950,959,825)	(168,933,000)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,692,894,250	871,873,778	1,821,020,472
構築物	44,069,698	34,667,842	9,401,856
什器備品	143,011,377	125,984,558	17,026,819
ソフトウェア	31,634,028	29,808,988	1,825,040
合 計	2,911,609,353	1,062,335,166	1,849,274,187

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高 (単位：円)

名称ならびに交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金(自治医大)	0	924,943	924,943	0
合 計	0	924,943	924,943	0

監 査 報 告 書	
公益財団法人 ドナルド・マタドナルド・ハウス・ チャリティーズ・ジャパン 理 事 長 岩 中 啓 殿	
2025 年 1 月 29 日	
公益財団法人ドナルド・マタドナルド・ハウス・ チャリティーズ・ジャパン	
監 事	二 村 隆 幸
公益財団法人ドナルド・マタドナルド・ハウス・ チャリティーズ・ジャパン	
監 事	玉 置 良 光
私たちは、2024 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。	
1. 監査の方法の概要 (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表並びに収支計算書の正確性を検討した。 (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。	
2. 監査意見 (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。 (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。 (3) 理事の職務執行に關する不整の行為又は法令若しくは苦附行為に違反する重大な過失はないと認める。	

財団概要

" Keeping Families Close "

どんな時でも家族と一緒にいられるように。
それが私たちの願いです。



「わが家のようにくつろげる第二の家」 Home away from Home

50
years of
RMHC

病気の子どもと
そのご家族のための滞在施設
ドナルド・マクドナルド・ハウスは、
今では日本を含め
世界中に広がっています。

フィラデルフィアストーリー

1974年、アメリカの「フィラデルフィア・イーグルス」でアメリカンフットボール選手として活躍していたフレッド・ヒルの3歳の愛娘が白血病にかかり、入院することになりました。娘の入院中、付き添う家族の困難な姿を目の当たりにし、彼もまた、入院先が自宅から離れていることに精神的にも経済的にも苦痛を感じていました。病院の近くに家族が少しでも安らげる滞在施設があれば・・・これはフィラデルフィアの小児病院に勤める医師の強い願いでもありました。そこで彼は、病院の近くに家族が少しでも安らげる滞在施設ができなかと考え、病院のそばにあるマクドナルドのフランチャイズオーナーや小児病院の医師、フット

ボールチームの協力を得て募金活動を進めました。こうして1974年10月、世界初の『ドナルド・マクドナルド・ハウス』が誕生しました。そして2024年、世界第一号のハウス誕生から50周年を迎えることができました。今までご支援いただいたすべての方々に感謝申し上げます。



財団設立の趣旨

現在、難病に苦しむ子どもの数は全国14万人に及ぶと言われており、その難病の子どもの持つご家族まで含めると、その何倍ものの方々が大変な思いをされているとされています。これらのご家族は、子どもが入院すると、自宅と入院先との二重生活による経済的な負担、家族が離れて暮らす精神的苦痛など、大きな負担に悩まされることになります。このようなご家族を少しでも支援するために、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンは設立され、子どもが入院する病院の近くにご家族が安心してくつろげる滞在施設を建設し、ボランティアによって運営するという活動を行っています。ドナルド・マクドナルド・ハウスは世界的な広がりを持つ活動で、現在、世界には約390のハウスがあります。本公益財団法人は、患者家族の負担を社会全体で支援する仕組み作りに寄与することを目的としています。

財団の概要

名 称：公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン

所在地：東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 新宿アイランドタワー39階

目 的：本財団は、困難な病気を患っている児童及びその家族を支援するため、必要とされている医療施設の近くに安価で滞在できる施設を設置、運営することによって小児医療や家庭の福祉に貢献し、また、医療分野や福祉活動等におけるボランティア活動を推進するための啓発活動を行うことにより、わが国の医療・福祉への支援体制の確立に寄与することを目的とする。

事 業：①ハウス運営事業：子どもの治療に付き添うご家族のための滞在施設を設置・運営
②ボランティア普及啓発事業：病気の子どもたちとご家族を支援するボランティアの普及・啓発活動および、ボランティアの育成を行う
③シェア・ハート・フォー・シック・キッズ事業：入院・通院している子どものQOLを向上させ病気の子ども達に笑顔を届けることを目的に事業を展開

設 立：1999年4月1日

行政庁：内閣府

ミッション

私たち公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンはグローバルチャリティです。アメリカ・シカゴにあるRonald McDonald House Charities Global (RMHC Global) が本部として統括し、各国に財団が設立されています。

RMHC Global のミッション



Create, find and support programs that directly improve the health and wellbeing of children.

子どもたちの、健康で健全な成長のために、
直接的な影響をもたらすプログラムを
創造し、発見し、支援します。

これを受け、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンは、『入院している子どもたちとご家族が、よりよい生活を送れるように支援する』ことをミッションに掲げ、



公益財団法人
ドナルド・マクドナルド・ハウス・
チャリティーズ・ジャパン

- ①ハウスの建設・運営による患児と家族の支援
- ②ボランティア文化の醸成
- ③医療を社会で支える仕組み作り

に寄与いたします。

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・
チャリティーズ・ジャパンの3つの事業

01. ハウス運営事業

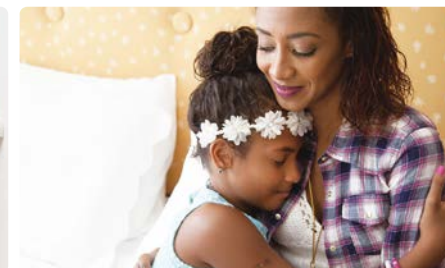
病気の子どもたちとその付き添い家族のための滞在施設および休息場所の設置、管理・運営に関する事業

02. ボランティア普及啓発事業

病気の子どもたちとご家族を支援するボランティアの普及・啓発活動および、ボランティアの育成事業

03. シェア・ハート・フォー・シック・キッズ事業

入院・通院している子どものQOLを向上させ病気の子どもたちに笑顔を届けることを目的にした事業



理事長挨拶



公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン 理事長
地方独立行政法人埼玉県立病院機構 理事長

岩中 督

平素は当財団の活動に多大なるご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年は、アメリカ・フィラデルフィアに世界初の「ドナルド・マクドナルド・ハウス」が誕生してから50周年、当財団が日本に設立されてから25周年と節目の年を迎えることができました。全国のハウスを支え続けてくださいましたすべての皆さまに心より感謝申し上げます。

当財団が開設された1999年当時は、ボランティアに従事されている方々や、病気の子どもとご家族を社会で支援する仕組みも限定的な時代でした。財団設立から2年後の2001年に、日本初のドナルド・マクドナルド・ハウスが都内の国立成育医療研究センターの敷地内に開設されて以来、おかげさまで今では全国に12のハウスを展開するまでになりました。そして2023年12月には、小児病棟内に設置された付き添いご家族の休息場所、「ドナルド・マクドナルド・ファミリールーム」を日本で初めて開設、ハウスとは違った形で入院中のお子さんの付き添いご家族をサポートしております。

これまでの25年間で、ハウス・ファミリールーム合わせて、のべ93,287のご家族にご利用いただいております、また、ハウスやファミリールームの運営に欠かせないボランティアの皆さんに至っては、これまでに2,243,254時間もの時間、活動いただいております。

2024年は全12ハウスの利用者数も前年より約13%増の14,100人となり、コロナ禍前の状況に近づきつつあります。また、チャリティラン&ウォークが5年ぶりに現地で開催され多くの方々からハウスへのエールをいただきました。小児医療を地域社会で支える仕組み作りの一環として、病気のお子さんとそのご家族を中心に据えた「Family Centered Care（家族を中心としたケア）」について地域の皆さんと考えるFCCフォーラムも3年ぶりに再開するなど、これからの25年に向けての礎となる躍動の年となりました。

広く報道もされておりますが、わが国は未曾有の少子化時代を迎えております。一方で医療の進歩により以前は救えなかった命も救えるようになると共に、医療的ケア児といった、病気と向き合いながら成長をしていくお子さんも増えています。少子化による医療の集約化も加速され、よりハウスやファミリールームの役割が重要になってまいります。そのような中、今後、開設を控えている「しずおかハウス」、「京都ハウス」の建設準備を始め、当財団のミッションである、入院している子どもたちとそのご家族が、よりよい生活を送れるように支援することを目的とした大きな3つの事業：『ハウスならびにファミリールームの設置および運営事業』、ハウスの運営に欠かせない『ボランティア普及啓発事業』、ハートフルカードをはじめとする『シェア・ハート・フォー・シック・キッズ事業』の更なる強化・促進を図り、今まで以上に、利用ご家族へ質の高いサービスを提供すべく邁進してまいり所存でございます。

2025年は、大阪の地にハウスが開設されて20年になります。また、それぞれ「ふちゅうハウス」が15周年を、「ふくおかハウス」が10周年を迎えます。そして、2026年に開設25周年を迎える日本第一号ハウス「せたがやハウス」の大規模修繕も控えております。

Keeping Families Close – どんな時でも家族が一緒にいられるように。これからの25年に向けて、今後とも皆さまからのより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

役員・評議員名簿

役 職	氏 名	所 属
理事長	岩中 督	地方独立行政法人埼玉県立病院機構 理事長
	御立 尚資	京都大学経営管理大学院 特別教授
	河野辺 孝則	常務理事
専務理事	加藤 恵津子	国際基督教大学 教授
	加藤 元博	東京大学医学部附属病院小児科 教授
	炭谷 茂	社会福祉法人 恩賜財団 済生会 理事長
常務理事	田中 美代子	日本コカ・コーラ株式会社 広報・パブリックアフェアーズ&サステナビリティ本部 副社長
	長瀬 淑子	公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン 初代事務局長
	日色 保	日本マクドナルド株式会社 顧問
理 事	宮原 道夫	森永乳業株式会社 最高顧問
	安田 智彦	フジパングループ本社株式会社 代表取締役社長
	横田 和彦	スターゼン株式会社 代表取締役社長
監 事	玉置 良光	公認会計士
	二村 隆章	公認会計士
評議員	磯部 光章	公益財団法人榊原記念財団 附属榊原記念病院 院長
	江幡 哲也	株式会社オールアバウト 代表取締役兼CEO
	大熊 由紀子	国際医療福祉大学大学院 教授
	残間 里江子	株式会社キャンディッドプロデュース 代表取締役社長
	西村 由美子	オーガストネットワークスインク 代表
	南 砂	読売新聞東京本社 常務取締役 調査研究本部長
	宮下 建治	躍進創美合同会社 社長
	宮田 佳代子	フリーキャスター
	好本 一郎	株式会社ゴールドウィン 取締役

※2025年3月31日現在

ファミリー・センタード・ケア

ファミリー・センタード・ケアを支えるDMHC

子どもを取りまく医療において、患者とそのご家族の支えとなり多様なニーズを満たしていくために重要視されているのが、「ファミリー・センタード・ケア」。これは、家族も子どものケアに関わるチームの重要な一員であり、子どものケアや治療方針などの意思決定に参加することを大切にする「家族を中心としたケア」という考え方です。この「ファミリー・センタード・ケア」を実行・推進するためには、社会全体で家族・医療を支える必要があり、その支援の輪においてドナルド・マクドナルド・ハウスおよびファミリールームは非常に大きな役割を担っています。

私たちは、子どもたちに直接医療を提供することはありませんが、子どもを看病するご家族に滞在場所ときめ細やかなサポートを提供することを通じて、「ファミリー・センタード・ケア」をはじめとする効果的な医療の実現に貢献し、病気の子どもとご家族により多くの笑顔をお届けします。



～病気と向き合う子どもたちとご家族を中心に～

世界中でわたしたちが目指す概念

- 1 患児・家族に対する「尊厳」と「敬意」をもつこと
- 2 家族と十分なコミュニケーションを図り、情報を共有すること
- 3 家族が望むレベルで、ケアや意思決定への参加を促し、これを支持し、支援すること
- 4 家族と医療従事者と私たちが協働すること

全国の施設紹介

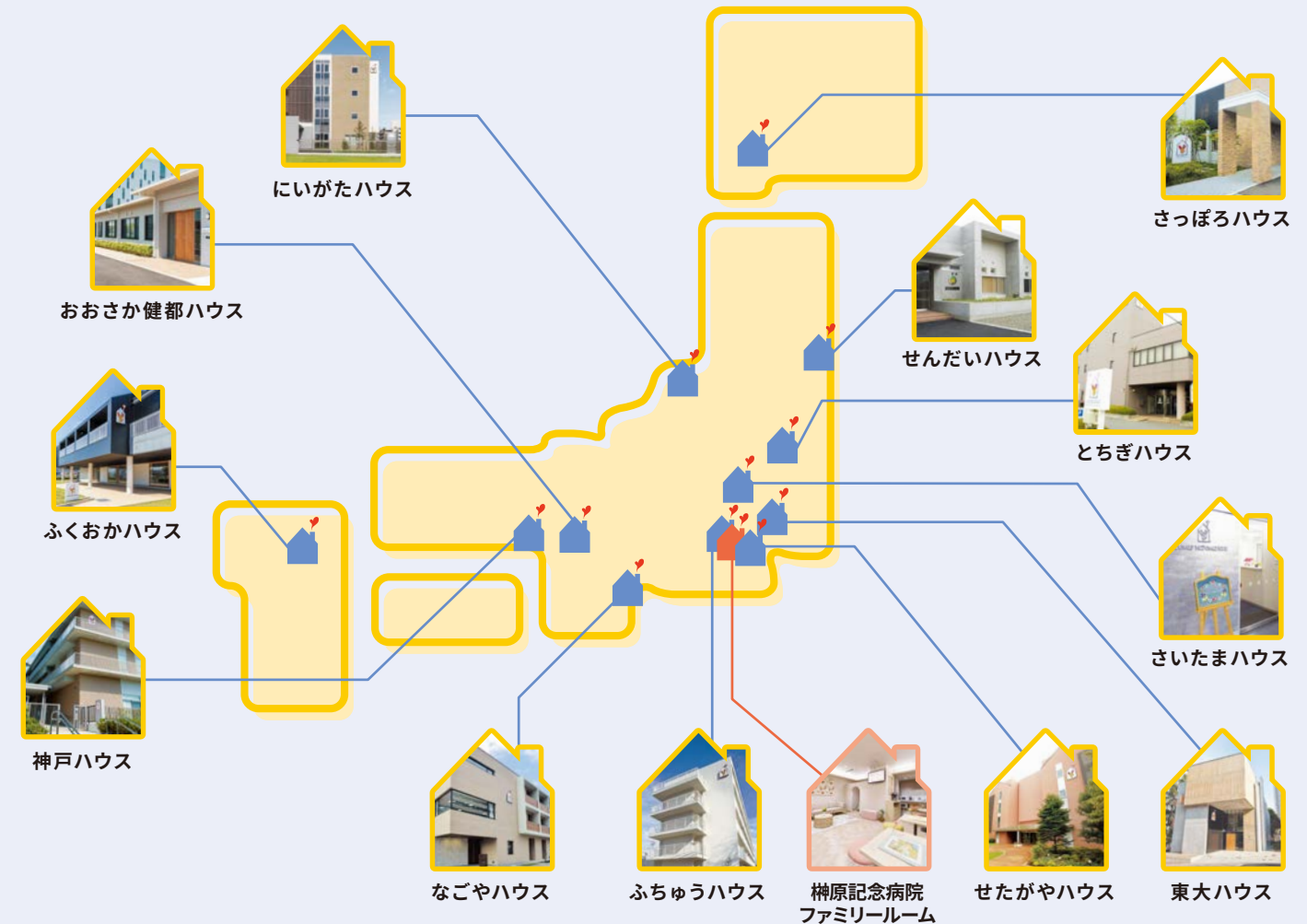
ハウス 12か所／ファミリールーム 1か所

※各ハウス実績

・総宿泊数：月毎に集計した宿泊数を積み上げた年間の合計数
・平均滞在日数：実際の滞在期間を元に算出した一家族あたりの平均日数

各施設では、病院と連携し

「わが家のようにくつろげる第二の家」「心と身体の休息場所」を患者家族に提供しています。



ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや

〒157-0074 東京都世田谷区大蔵2-10-10
電話：03-5494-5534 FAX：03-3749-2267



施設概要

2001年12月に誕生した「せたがやハウス」は国立成育医療研究センターに隣接して建てられました。小児ベッド数が490床ある国立成育医療研究センターには、全国各地から患者が入院または通院しています。

ハウス情報

オープン：2001年12月
延床面積：1,744.29㎡ ベッドルーム数：**23** 室

2024年実績

利用家族数 **997** 家族
総宿泊数 **6,832** 泊
平均滞在日数 **7.0** 日
ボランティア登録者数 **195** 名
ボランティア活動時間数 **15,303** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス せんだい

〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合4-5-3
電話:022-391-1233 FAX:022-392-5535



施設概要

2003年11月、「せんだいハウス」は宮城県立こども病院のそばにオープンしました。こども病院は241床あり、ハウスは主に東北地方からの患者家族が利用しています。

ハウス情報

オープン：2003年11月
延床面積：1,679.36㎡ ベッドルーム数：**16** 室

2024年実績

利用家族数 **870** 家族
総宿泊数 **2,598** 泊
平均滞在日数 **3.0** 日
ボランティア登録者数 **142** 名
ボランティア活動時間数 **11,766** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ

〒006-0041 北海道札幌市手稲区金山1条1丁目2-5
電話:011-688-4533 FAX:011-691-8866



施設概要

2008年12月に誕生した「さっぽろハウス」は北海道立子ども総合医療・療育センター（通称：コドモックル）の向かい側に開設されました。コドモックルは215床あり、ハウスは主に道内からの患者家族が利用しています。

ハウス情報

オープン：2008年12月
延床面積：994.22㎡ ベッドルーム数：**10** 室

2024年実績

利用家族数 **498** 家族
総宿泊数 **1,764** 泊
平均滞在日数 **3.6** 日
ボランティア登録者数 **203** 名
ボランティア活動時間数 **14,949** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス おおさか健都

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町5-30
電話:06-6339-5855 FAX:06-6339-5856



施設概要

2005年10月に誕生した「おおさか・すいたハウス」は国立循環器病研究センターの向かい側に建てられました。国立循環器病研究センターの移転に伴い、2019年6月より「おおさか健都ハウス」として、ベッドルーム数を18室から20室に増室し、大阪府摂津市にてご家族を支援しています。

ハウス情報

オープン：2019年6月
延床面積：1,292.88㎡ ベッドルーム数：**20** 室

2024年実績

利用家族数 **431** 家族
総宿泊数 **3,096** 泊
平均滞在日数 **7.2** 日
ボランティア登録者数 **214** 名
ボランティア活動時間数 **14,744** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス ふちゅう

〒183-0042 東京都府中市武蔵台2丁目9-2 東京都立多摩・小児総合医療センター宿泊棟1階
電話:042-300-4181 FAX:042-325-2266



施設概要

2010年3月、東京都府中市に「ふちゅうハウス」がオープンしました。東京都立小児総合医療センターの隣接地に建てられたハウスは、地方独立行政法人東京都立病院機構の宿泊棟の1階部分を無償でお借りし、12家族が滞在可能です。

ハウス情報

オープン：2010年3月
延床面積：688.33㎡ ベッドルーム数：**12** 室

2024年実績

利用家族数 **472** 家族
総宿泊数 **3,375** 泊
平均滞在日数 **6.8** 日
ボランティア登録者数 **183** 名
ボランティア活動時間数 **12,845** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス とちぎ

〒329-0434 栃木県下野市祇園2-36-3 自治医科大学2号館3階
電話:0285-58-7551 FAX:0285-44-4154



施設概要

2006年9月に誕生した「とちぎハウス」は自治医科大学とちぎ子ども医療センターの向かい側に開設されました。自治医科大学の建物の一部を無償でお借りし、県の補助金を使って大学側に内装整備していたハウスです。2013年には増室工事を行い、7室だったハウスが10室に、さらに2021年にはリフレッシュ工事を行い、内装を整備しました。

ハウス情報

オープン：2006年9月
延床面積：652.90㎡ ベッドルーム数：**10** 室

2024年実績

利用家族数 **281** 家族
総宿泊数 **1,589** 泊
平均滞在日数 **5.5** 日
ボランティア登録者数 **141** 名
ボランティア活動時間数 **9,659** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス 東大

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東大構内
電話:03-3812-9877 FAX:03-3812-9688



施設概要

2011年12月、日本で最初のハウスが誕生して10年を記念して、東京大学構内に「東大ハウス」がオープンしました。東京大学医学部附属病院の隣接地に建てられたハウスは、4階建てで12家族が滞在可能です。

ハウス情報

オープン：2011年12月
延床面積：979.72㎡ ベッドルーム数：**12** 室

2024年実績

利用家族数 **404** 家族
総宿泊数 **2,799** 泊
平均滞在日数 **7.4** 日
ボランティア登録者数 **226** 名
ボランティア活動時間数 **14,349** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス なごや

〒466-0065 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65 名大病院構内
電話:052-744-0203 FAX:052-741-7707



施設概要

2013年11月に「なごやハウス」は中部地方で初めてのハウスとして誕生しました。名古屋大学医学部附属病院構内に建てられたハウスは、3階建てで12家族が滞在可能です。

ハウス情報

オープン: 2013年11月
延床面積: 1,192.22㎡ ベッドルーム数: **12** 室

2024年実績

利用家族数 **419** 家族
総宿泊数 **2,383** 泊
平均滞在日数 **5.3** 日
ボランティア登録者数 **166** 名
ボランティア活動時間数 **13,196** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス ふくおか

〒813-0017 福岡県福岡市東区香椎照葉5-1-2
電話:092-692-2031 FAX:092-692-9087



施設概要

2015年5月に「ふくおかハウス」は九州地方で初めてのハウスとして誕生しました。福岡市立こども病院の敷地内に建てられたハウスは、16室でオープンしましたが、より多くのご家族が利用できるように2019年秋に増室工事を行い21室となりました。

ハウス情報

オープン: 2015年5月
延床面積: 1,827.01㎡ ベッドルーム数: **21** 室

2024年実績

利用家族数 **747** 家族
総宿泊数 **3,794** 泊
平均滞在日数 **5.2** 日
ボランティア登録者数 **162** 名
ボランティア活動時間数 **11,708** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス 神戸

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目6-7
電話:078-302-7222 FAX:078-302-7223



施設概要

2016年5月に誕生した「神戸ハウス」は、兵庫県立こども病院の移転に伴い、兵庫県によって整備されました。メディカルエリアに開設されたハウスは、病院に隣接した3階建てで16家族が滞在可能です。

ハウス情報

オープン: 2016年5月
延床面積: 1,249.5㎡ ベッドルーム数: **16** 室

2024年実績

利用家族数 **607** 家族
総宿泊数 **4,947** 泊
平均滞在日数 **8.3** 日
ボランティア登録者数 **153** 名
ボランティア活動時間数 **9,480** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2 埼玉県立小児医療センター6階
電話:048-601-0123 FAX:048-601-0126



施設概要

2016年12月に誕生した「さいたまハウス」は、埼玉県立小児医療センターの移転に伴い整備され、国内では初めての病院内に開設されたハウスです。埼玉県立小児医療センターは、316床あり、小児救命救急医療が強化された病院のため、多くの患者が入院または通院しています。

ハウス情報

オープン: 2016年12月
延床面積: 575㎡ ベッドルーム数: **7** 室

2024年実績

利用家族数 **411** 家族
総宿泊数 **2,302** 泊
平均滞在日数 **5.6** 日
ボランティア登録者数 **230** 名
ボランティア活動時間数 **13,566** 時間

ドナルド・マクドナルド・ハウス にいがた

〒951-8122 新潟県新潟市中央区旭町通一番町756番地9
電話:025-210-0577 FAX:025-210-1187



施設概要

2022年10月に「にいがたハウス」は日本海側初のハウスとして誕生しました。新潟大学医歯学総合病院に隣接する場所に建てられたハウスは、4階建てで10家族が滞在可能です。

ハウス情報

オープン: 2022年10月
延床面積: 853.79㎡ ベッドルーム数: **10** 室

2024年実績

利用家族数 **359** 家族
総宿泊数 **2,665** 泊
平均滞在日数 **7.3** 日
ボランティア登録者数 **193** 名
ボランティア活動時間数 **11,973** 時間

ドナルド・マクドナルド・ファミリールーム 榊原記念病院

〒183-0003 東京都府中市朝日町3-16-1 榊原記念病院5階
電話:090-2932-2437



施設概要

2023年12月に、「榊原記念病院ファミリールーム」は日本初のドナルド・マクドナルド・ファミリールームとして誕生しました。小児病棟やPICU・NICUと同じフロアに位置し、ルーム内には軽食が摂れる飲食スペースやミニキッチン、仮眠も可能なマッサージチェアのほか、搾乳・化粧室などを備えています。

ファミリールーム情報

オープン: 2023年12月
延床面積: 59㎡

2024年実績

利用家族数 **1,346** 家族
延べ利用回数 **5,943** 回
総利用時間 **1,804**時間**59** 分
利用1回あたりの平均滞在時間 **18分13** 秒/回
ボランティア登録者数 **50** 名
ボランティア活動時間数 **2,132** 時間

Thank you for your support

公益財団法人

ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン

〒163-1339 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 新宿アイランドタワー39階

TEL:03-6911-6068 FAX:03-6911-6198 <https://www.dmhcj.or.jp>



財団公式HP